



KEYWORD ロクマル キーワード

12月定例会の中から気になる言葉を取り上げ、解説します。

校内教育支援センター (Solaる一む)



誰一人取り残されない学びの保障に向けて

校内教育支援センターとは、学校には行けるものの、自分の教室には入れない児童生徒が利用できる、学校内の空き教室などを活用したスペースです。プリントやオンライン授業など、一人ひとりのペースに合わせた学習サポートや、気持ちに寄り添った相談が行われています。環境面、心理面での児童生徒の「居場所づくり」によって、不登校により学びにアクセスできない子どもたちをゼロにするための一翼を担っています。

令和6年度に市立小・中学校などに「Solaる一む」を導入

本市においても不登校等児童生徒が増加している状況にあることから、令和6年4月にすべての市立小・中学校および中等教育学校(前期課程)に校内教育支援センターを導入しました。これまで各校が取り組んでいた別室における学習環境を、「Solaる一む」と名付け制度化したものです。フランス語で太陽を意味する「Soleil」と日本語の「空」を掛け合わせた造語で、すべての児童生徒が、あたたかい支援のもとで自分の個性を大きく伸ばしてほしいという思いが込められています。

編集後記

議会広報編集委員会

今号のトピックスでは、芥川賞作家の九段理江さんにインタビューを行いました。和やかな雰囲気の中、さいたま市の魅力や思い出などたくさんお話いただきました。当日は本会議も傍聴いただき、真剣に耳を傾けている姿が印象的でした。さて、寒い日が続きますが、市議会では2月定例会が開催されます。寒さに負けない熱い議論を交わしていきたいと思っておりますので、ご注目ください。

ロクマルへの感想をお聞かせください
感想はこちらから



- [委員長] 議長 帆足和之 [副委員長] 副議長 西山幸代
- [委員] 相川綾香 大貫田鶴子 池田めぐみ
- 北岡久住 佐藤真実 稲川智美
- 津和野眞佐子 谷中信人 高柳俊哉

さいたま ALPHABET



表紙では、さいたま市10区の様々な魅力を紹介しています。それぞれの名産品や名所などを組み合わせ、各区の名前を表現しています。今号は、バラ、けやきひろば、大正時代まつりなどを取り上げました。

次の定例会は
2月4日(火)~

会期日程は、ホームページをご覧ください。くわしくは議事課までお問い合わせください(Tel.829-1753)。

さいたま市議会 X(旧Twitter)



インターネット中継



会議を生中継・録画配信しています。パソコンやスマートフォンなどからご覧ください。
※現在、区役所ロビーでの放映は行っておりません。



本会議・委員会の傍聴



開催日当日、議会棟3階で受付しています。
※手話通訳・要約筆記をご希望の方は、7日前までに議事課にご連絡ください(Fax.829-1984)。

テレビ番組「ようこそさいたま市議会へ」テレビ埼玉



令和7年3月30日(日) 午前10時~ 放送予定

過去に放送した番組も市議会ホームページやYouTubeで視聴できます。



市議会のくわしい情報は、さいたま市議会ホームページをご覧ください。

さいたま市議会

検索

この議会広報紙は650,500部作成し、1部当たりの作成経費は11円です(企画編集の経費を含みます)。